

平成21年度金融知識普及功績者一覧

〔個人の部〕

1. 高山 貢
(青森県)
・元金融機関職員の経験を活かし、地域における金融分野の講演会活動や、マスメディアへの出演、新聞等への連載など情報発信を積極的に行うなど、金融知識の普及に貢献。
2. 小野寺 剛
(青森県)
・地域における金融分野の講演会活動や、マスメディアへの出演、新聞等への連載など情報発信を積極的に行っており、金融知識の普及に貢献。
3. 石森 久雄
(東京都)
・元金融機関職員の経験を活かし、地域における金融分野を中心とした講演会活動や放送大学における講師活動を積極的に行うなど、金融知識の普及に貢献。
4. 浦壁 澄子
(新潟県)
・地域における金融分野を中心とした講演会等の講師活動を積極的に行うなど、金融知識の普及に貢献。
5. 田中 陽子
(新潟県)
・主婦、高齢者、学生など幅広い年齢層を対象とした講演活動を積極的に行うなど、金融知識の普及に貢献。
6. 伊藤 忠雄
(栃木県)
・元教員としての経験を活かし、小・中学校を中心に子どもたちの興味を引く工夫を凝らした講演を積極的に行い、金融知識の普及に貢献。
7. 伊澤 宣子
(栃木県)
・元教員としての経験を活かし、児童・生徒、保護者、教員の各層に分かり易い講演を積極的に行うなど、金融知識の普及に貢献。
8. 宇賀神 律子
(栃木県)
・一般市民、高齢者、学生など幅広い年齢層を対象とした講演活動を積極的に行うなど、金融知識の普及に貢献。
9. 池谷 てる代
(静岡県)
・法律相談員等の経験を活かし、一般市民、高齢者、学生など幅広い年齢層を対象とした講演活動や、マスメディアへの出演など情報発信を積極的に行っており、金融知識の普及に貢献。
10. 皆川 容徳
(石川県)
・司法書士としての経験を活かし、一般市民をはじめ学生、教職員、市役所職員などあらゆる層を対象に講演会活動を行うなど、金融知識の普及に貢献。
11. 市田 雅良
(大阪府)
・FPとしての経験を活かし、地域における金融分野を中心とした講演会等の講師活動や親子向け金融教育教材等の執筆活動などを通じて金融知識の普及に貢献。
12. 八束 和音
(大阪府)
・FP等の経験を活かし、地域における金融分野の講演会活動や、新聞等への連載など情報発信を積極的に行うなど、金融知識の普及に貢献。
13. 吉田 栄次郎
(山口県)
・教員として生徒たちに分かり易い金融経済教育の実践事例の研究や発表を行うとともに、直接市民と関わるワークショップへの積極参加なども行い、金融知識の普及に貢献。
14. 若松 進一
(愛媛県)
・一般市民、高齢者、学生など幅広い年齢層を対象とした講演活動を積極的に行い、教育現場への指導・助言も行うなど、金融知識の普及に貢献。

〔団体の部〕

1. 今治市立富田小学校
(愛媛県)

・社会の基礎となる税の仕組みや納税義務などに関する学習、「貯金の日」を設定しての貯蓄推奨のほか、農業の体験・販売や経済模擬活動等を通じ、お金の価値観や社会への還元等について学ぶほか、長年に亘り、各学級や全校集会での指導も行われ、定着がみられるなど、金融教育の実践にしっかり取り組んでいる。
2. 熊本市立一新小学校
(熊本県)

・高学年を中心に金銭感覚の大切さ、借金の怖さ、クレジットカードの仕組み、銀行利子などの学習や外部講師による金融教育授業、講演なども受けてきており、「生きる力」に通じる金融教育の実践に取り組んでいる。
3. 蒲生町立蒲生中学校
(鹿児島県)

・日常生活の無駄や節約した生活、ものやお金の正しい使い方等を日常の教育活動と関連付けながら研究・実践しているほか、PTA活動との連携を図り、金銭教育を家庭の場でも実践していく活動を展開するなど、生徒・保護者・学校が一体となって金融教育の実践に取り組んでいる。
4. 糸満市立喜屋武小学校
(沖縄県)

・「ものやお金を大切に、豊かな生き方について考えられる子の育成」をテーマに掲げ、学校での様々な活動を学習機会と捉え、考え、話し合い、体験・実践活動を行うほか、保護者への講座・講習、地域行事への参加等を通じ、家庭・地域と連携した活動も行うなど、金融教育の実践に取り組んでいる。